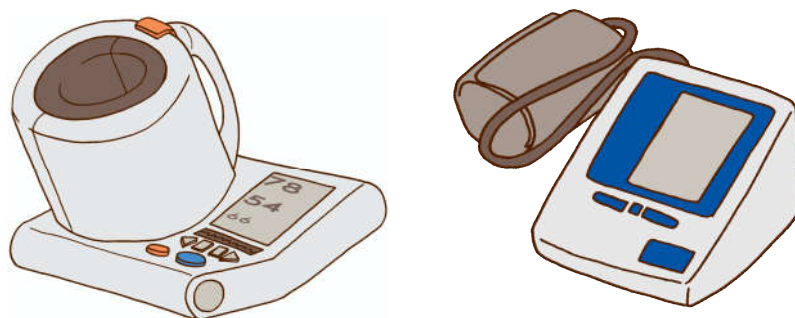


感染予防対策 消毒・除菌方法の紹介

※一般的な消毒・除菌方法を紹介しています。
機器などに関しては各メーカーHPを参考にしてください。

4. 血圧計



《一般的な消毒方法》

基本的な方針としては、それぞれの利用者ごとに専用の血圧計を用意することが好ましいが、準備が困難な場合は利用者ごとに消毒を実施する。

【本体および加圧ゴム球】

必ず本体の電源を切り、製造販売業者が推奨する消毒液を浸したガーゼや柔らかい布などをよく絞ってから本体を軽く拭き、その後、水またはぬるま湯を浸してよく布で、消毒液を拭き取り、更に乾いた柔らかい布等で水気を拭き取る。

【腕帯】

①内部の空気袋（ゴム部）

腕帯が汚染された時は、腕帯の中にある空気袋を取り出して空気袋の表面を消毒する。消毒方法は本体および加圧ゴム球の消毒と同様に行う。

②外布

中の空気袋を取り出して、外布のみを消毒する。消毒後はよく乾燥させることが原則であるため、乾燥に時間がかかる素材のものであれば、外布を複数枚用意する。また消毒により、外布が変色する可能性があるため、サイズ適合範囲ラインなどが消えかき、判読できなくなったら、新しい外布に交換する。また、滅菌は、EOG（酸化エチレンガス）滅菌で行うこと。

《注意点》

腕帯の外布を洗う時は、変色を防止するために漂白剤は使用せず、中性洗剤で洗い十分乾燥させる。

《参考・引用》

日本理学療法士協会、地域・在宅での感染予防対策

<https://tez123jp.wixsite.com/website>

理学療法中の感染予防のポイント

<https://vimeo.com/409483903>

日本高血圧学会、血圧計の清拭・消毒について

https://www.jpnh.jp/com_ac_wg1.html

日本臨床工学技士会、医療機器を介した感染予防のための指針

<https://www.ja-ces.or.jp/ce/wp-content/uploads/2013/03/50e316add8be37f0e1c0a628edcd0829.pdf>